

# 人事異動あいさつ



大臣官房審議官  
(総合教育政策局担当)

さとみ ともか  
里見 朋香

7月1日付けで総合教育政策局担当の大臣官房審議官を拝命いたしました。  
平成27年1月から2年3か月、生涯学習政策局(当時)政策課長として、教育振興基本計画の策定や生涯学習、青少年教育、家庭教育、男女共同参画、子供の貧困対策、社会人の学び直し、専修学校・各種学校の振興など、制度・予算全般に関わらせていただきました。

総合教育政策局となった現在、今回は、海外子女教育や高校生留学なども担当となりました。学校、教育委員会、社会教育施設・関係団体ほか関係の皆様の声をご丁寧に向いながら微力を尽くしてまいりますので、ご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。



大臣官房審議官  
(初等中等教育局担当)

あびこ こうせい  
安彦 広斉

7月15日付けで、大臣官房審議官(初等中等教育局担当)を拝命いたしました。前職では、社会教育振興総括官として、社会教育の振興、生涯学習の推進、コミュニティ・スクールの導入促進などを担当し、関係の皆様には大変お世話になりました。

現職においては教育内容面にかかわることを中心に担当します。具体的には初等中等教育企画課(教職員関係を除く)、教育課程課、幼児教育課、特別支援教育課、健康教育・食育課、高等学校担当参事官に関わる業務を主に担当し、GIGAスクールの関係についても担当いたします。御指導、御鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



大臣官房文教施設企画・  
防災部長

かさはら たかし  
笠原 隆

7月1日付けで、文教施設企画・防災部長を拝命いたしました。  
前職では、文教施設企画・防災部技術参事官として、学校施設の防災対策、災害対応や国土強靱化に向けた取組を中心に携わってまいりました。

学校教育を行う上では、教育を展開する場、空間の持つ意味は大きいと考えております。学校施設を、新しい時代の学びを実現する施設、地域における人々の拠り所・シンボルとして、より安全で高機能なものへと転換できるよう、教育委員会や学校現場の皆様と共に取り組んでまいります。ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。



大臣官房教育改革特別分析官  
(命)文部科学戦略官

みずた いさお  
水田 功

7月1日付けで教育改革特別分析官(命)文部科学戦略官を拝命いたしました。これまで、初等中等教育企画課長として、教育委員会の窓口などを担当していましたが、引き続きよろしくお願いいたします。

来年4月に設置されるこども家庭庁と文部科学省との連携に関する事項などの特命業務を担当いたします。児童虐待、いじめ、貧困、少子化対策等、複雑化し多岐にわたる子供たちを巡る課題に政府全体で一丸となって対応していくため、教育の一貫性・継続性を確保しつつ、福祉など他分野との連携をしっかりと図りながら、施策の充実に全力で取り組んでまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。



初等中等教育企画課長

ほりの しょうそう  
堀野 晶三

7月1日付けで初等中等教育企画課長を拝命いたしました。

前職では、国立大学法人支援課長として、全国の国立大学の運営費交付金等の予算の獲得・配分やガバナンス改革などを担当していました。

初等中等教育企画課は、過去にも、課長補佐として2年、企画官として2年在籍しており、地方教育行政を担当するのは3度目になります。教育委員会への出向は、鹿児島県、広島県と2度経験しています。今後とも、現場の皆様の声をしっかり聞きながら、少しでもサポートができるよう努力してまいりますので、御指導、御鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



健康教育・食育課長

のこの けいし  
南野 圭史

7月1日付けで健康教育・食育課長を拝命しました。平成10年4月に文部省に入省し、初めて配属された部署が当時体育局にあった学校健康教育課であり、それ以来の配属で非常に感慨深いものがあります。このほか、これまで初等中等教育分野では、教育課程課、福岡県教育庁高校教育課、初等中等教育企画課、財務課で勤務をしてまいりました。

当課では、ここ数年は新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う学校の感染症対策への支援に重点的に取り組んでまいりましたが、子供達を取り巻く現代的な健康課題への対応も引き続き重要な課題です。初心に立ち返り、これまでの経験を生かしつつ、感染症対策と合わせて、学校における子供達の個々の健康課題に対するきめ細かな指導・支援の充実にしっかり取り組んでまいります。皆様方の御指導、御鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。